

新型コロナウイルス感染症 対策に関する要望・意見

要望事項・意見（9件）

- 1 感染予防対策について（4件）
- 2 個人事業主、中小企業等及び経済的困窮者への支援について（3件）
- 3 園児や児童・生徒の安全確保と精神的ケアについて（2件）

令和2年5月11日提出

秦野市議会災害等対策会議

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望・意見一覧④

秦野市議会災害等対策会議作成

令和2年5月8日現在

No	要望・意見の内容
1 感染予防対策について	
1	<p>新型コロナウイルス感染症は、無症状でも感染していることがあると言われている。また、慶応大学病院でも通常の患者をPCR検査したところ、約6%の方が無症状で感染していることも分かった。さらに、米NY州では、抗体検査で陽性が14%というデータもある。感染ルートが不明な患者が増加する中、PCR検査数を増やさなければ、新型コロナウイルスの感染は収束しないのではないかと考える。</p> <p>現在、県内各市(横須賀市、藤沢市、大和市など)では、県・医師会との協力によりウォークスルー方式のPCR検査場の設置が始まっている。本市も、医師会と協力してウォークスルー方式のPCR検査を行ってほしい。</p>
2	<p>新型コロナウイルス感染症の症状の一つに、血中酸素濃度の低下に気付きにくいといった症例が散見されている。消毒液、マスクのほかにパルスオキシメーターを幼小中の教育機関を中心に各所に配備していただき、検温などのチェックと併せて、職員や児童の体調管理や現状把握に努めていただきたい。</p> <p>市内の学校によっては、既に配備し、保健室で使用されているところもあるとのことだが、子どもたちの健康はもちろんのこと、災害時には避難所としての機能も兼ねる施設であるため、市内すべての小中学校などにコロナ下でも安心できる避難所の運営の必要もあると考えます。</p>
3	<p>マスクを購入したいが、どこに行っても販売していない。噂を聞いて遠くのドラッグストアに行ったが販売していなかった。このままでは、外出自粛の解除がされても外出ができない。</p> <p>秦野市も福井県のように「マスク券」の仕組みをつくり、市民へ提供できるようにしてほしい。</p>
4	<p>感染データの情報開示について</p> <p>大阪府では『大阪モデル』として、情報を“見える化”した3本柱の数値を基準に、5月15日以降の自粛緩和へのロードマップを府民に示している。その内容は「(1)感染経路不明の新規感染者が10人未満(2)陽性率7%未満(3)重症病床の使用率60%未満」これら3本が7日連続で下回った場合、自粛などの要請を段階的に解除するとしている。また今回の自粛延長では、国は実効再生産数を一つの指標にしている。自粛解除の基準にするかどうか別として、これらの数値の開示は不可欠である。神奈川県では5月7日現在、感染経路不明の新規感染者数、陽性率、重症病床の使用率、実効再生産数の4つの数値が明らかにされていない。これらの数値は、市民の自粛努力の目安にもなるため、公表するよう県に要望していただきたい。</p>
2 個人事業主、中小企業等及び経済的困窮者への支援について	
5	<p>県が実施している「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」の対象外となっている市内業種は、協力金をもらうことができない。外出自粛が行われている中、店舗の家賃が負担となっている。市独自に協力金対象を広げてほしい。</p>
6	<p>国民一人に一律支給される「特別定額給付金」を給与が減らない市民の方々は、辞退するのではなく、市や社会福祉協議会、商工会議所、中栄信用金庫などと連携し、基金を創設し、寄付してもらう仕組みづくりをしてほしい。その基金から生活や商売に苦慮している方を支援・助成するようにしてほしい。</p>
7	<p>市独自の緊急経済対策の拡大について</p> <p>中小零細事業者への支援策の要望が数多く寄せられている。飲食店を経営している方からの要望では、「秦野市でも上記協力金が発表になりましたが、正直、がっかりしました。条件付き(賃借店舗のみ)に納得いきません。私共、自宅を兼ねた店も閉店自粛しており家賃と同様にローンも抱えております。まだ自粛期間も延びる様相ですし、先々不安です。」</p> <p>自粛も更に新しい段階に入った。更なる新しい支援策を打ち出していきたい。</p>

3 園児や児童・生徒の安全確保と精神的ケアについて

8	<p>tvkの学習動画は分かりづらく、配信動画も様々で家庭での自主学習の限界を感じる。対応策を検討してほしい。また、受験に影響してくるのではないかと不安である。</p>
9	<p>小中学校等の臨時休業について 【子どもたち・保護者の「声」】</p> <p>① 学習の不安について、動画配信があるようだが、祖父母に預かってもらっているのに、見られていない。帰宅後に、子どもと動画を見るが、自分の時代と教え方も異なる(例えば、筆算の仕方や筆順が違うなど)ので、下手なことを教えられない。また、子どもが勝手に見て出来るようになっていない。親に向けた教え方の解説がほしい。</p> <p>② 知り合いの親から、学習のためサイトを利用しラインで繋がろうと誘いがあったが、子どもにスマホを持たせていないので、それも出来ない。パソコンは、家庭で仕事に使っているのに、ロックをかけている。スマホやパソコンは使用許可については一律ではなく、それぞれの家庭の事情もあることを教育委員会は理解して欲しい。</p> <p>③ 地域の親としての心配なこととして、普段から、子どもは、一日中外で遊んでいる子ども。学習している様子はなさそうで、他人ながら、学校に戻れないのではないかと、心配である。</p> <p>④ 市の動画やプリントでの勉強は面白くなさそう。これ以上、自習が続くと限界。友達と一緒にないし、目的や喜びが感じられない。</p> <p>⑤ 企業がやっている学習ゼミの方が、工夫がされており、イベントやコミュニケーションがとれるようで、楽しそう。ご褒美があったりして。しかし、市の動画は、学習への動機づけが弱い。また、ごく一部の学習しかできないのではないかと思います。</p> <p>⑥ クラスにいる感じ(所属感)がしていないよう。動画等に担任の挨拶があればよい。安心感がないとモチベーションが生まれません。明らかに運動不足(仕事をしている親は、一緒に体を動かす時間がとれない)。</p> <p>⑦ 中途半端に再開してほしい。感染は心配であるが、学習の格差が相当出てしまっているのではないかと。分散登校は出来ないか。週一回でもいいので、学習上、顔の見えるコミュニケーションが取れないか。相互通信システムを整備した市もあると聞いている。</p> <p>⑧ 今まで、4月初めの始業式に登校しただけ。その時、プリントをもらい、その後、4月20日に、自宅のポストに学校からのプリントが入っていただけ。多忙だと推察するが、もう少しコミュニケーションがあればと思う。</p> <p>⑨ 5月7日、8日のいずれかの日に、学校から電話連絡があるとのメール有。不在の場合でも、折り返し電話は受け付けていないとのこと。健康状態の確認だという。今後は、定期的な連絡があればと思う。</p> <p>⑩ 普段は、祖母が面倒をみている。勉強が遅れているのではないかと心配。親の教え方でいいのかわからない。分散登校の計画があったが、小1は、登校班が出来ていないし、そもそも登校自体が不可能であるので、中止になった。不安がいっぱいの状況が続く、ストレスが増すばかりだ。</p> <p>⑪ 「はだのっ子ちゃんねる」について～一方的過ぎるような内容で、早く進み過ぎのような、もう少し工夫がほしい。4月24日に始まっているが、連休前に飽きてしまい、今は教科書に戻っている。コロナの問題、咳エチケットなども組み入れたら効果があると思う。</p> <p>⑫ 中学校は、4月当初の始業式以来、安否確認の電話があっただけで、他に何も無い。学校の状況も知りたいし、今後、将来のことが心配だ。現在は、塾のオンライン授業をやっている。</p> <p>【教育委員会への要望・意見】</p> <p>現在、教育委員会や学校は、様々な困難に直面していると理解している。3月2日の突然の臨時休業から、更に5月31日まで、学校が止まっている。学習(人と人の関係性)の機会を、何らかの方法で確保していかないと、子どもたちの生活のリズムも壊れてしまうだけでなく、置いてきぼりにされる子どもたちが続出してしまわないかと危機感を覚える。学校再開の準備は、子どもを中心に据えて進めたいと思う。例えば、新1年生(その親にも)には、段階を追って、安心感・帰属感・相互信頼感が不可欠である。また十分な学習習慣が身につけていない小学生には、特に丁寧なフォローと再開前のフォローアップが欠かせないと思います。「自習なんて面白くない」、「続くはずがない」との声がありました。学習意欲を最低限保つためには、子どもたち同士や先生との関わり、エンパワメントが不可欠です。</p> <p>先々の授業再開までの取り組みの段取り(想定工程)を作成し、保護者にお示しいただきたいと思っております。また現在、寸断されている関係を取り戻すために、子どもたち同士や先生と子どもたちとの関係を、改めて結び直すためのガイドラインとプログラムをお示しいただきたいと思っております。</p>